

～ あわてず救急車を呼べますか？ ～ 倒れたひとを見つけたときに備えましょう

日時：2024年9月14日（土） 14:00～

場所： 兵庫医科大学 神戸キャンパス M304実習室
講師： 兵庫医科大学 看護学部 笹川 寿美

[受付] 13:30～
[講演] 14:00～15:30
[健康相談] 15:30～16:30

※講演テーマ・薬一般・血圧・リハビリテーションについてのご相談をお受けいたします。

★事前申し込み優先

※講演会終了後、学生による測定会を実施します。

参加費
無料



お散歩中に倒れているひとを発見したら、あなたはあわてずに対応できますか？
頭ではわかっているけど実際に行動に移すのは、難しいものです。
人生は、いつどこで何が起こるかわかりません。いざという時に備えましょう。
人形やAEDを使いながら、わかりやすくご説明いたしますので安心して受講していただけます。

お申し込み

お電話・FAX・メールで下記までお申し込みください。

〒650-8530 神戸市中央区港島1-3-6

兵庫医科大学 神戸キャンパス（地域連携担当）

TEL：078-304-3111

FAX：078-304-2713

メールアドレス：chi-ki@ml.hyo-med.ac.jp

*参加証は発行いたしません。当日直接会場にお越しください。

*車でお越しの方は、駐車場の数に制限がありますので事前にご連絡ください。

*兵庫医科大学 神戸キャンパスへのアクセス

ポートライナー「三宮」駅より「みなとじま」駅下車西へ徒歩約10分



兵庫医科大学 看護学部

急性看護学領域

兵庫県における救急出動件数は約32万件で、そのうち半数以上が急病によるものです。

そのような中で、皆さまがお住まいの神戸市消防局は兵庫県内のどの地域に比べても救急搬送件数が多いこと（令和4年）をご存じでしょうか？

そして、高齢者の増加と共に救急搬送数も年々増えているという現状です。見方を変えたと、外出中に急病人に遭遇し対応しなければならぬ機会も増える可能性が高くなると考えられます。

急病人への対応は、いかに早く、適切に対応できるかが命を守るうえでとても重要です。急病人を発見した時、あなたはまず初めにどのような行動をとりますか？ 救急隊が到着するまでの間にわたしたちにできることとして何があるのでしょうか？

今回は、このような場合に備え、救急車の呼び方から救急車が到着するまでの間の対応方法について、実践的に学びます。高齢者同士で支え合う地域が増えていく中で、ご近所同士でどのような助け合いができるかについても考えるきっかけとなるでしょう。当日は動きやすい服装と運動靴でお越し下さい。



●次回公開講座予定● 2024年11月23日（土・祝）

リハビリテーション学部 担当

開催場所：神戸キャンパス 予定

ポアイ4大学による連携事業
9月14日 公開講座
「あわてず救急車を呼べますか？」

ふりがな		性 別
お名前		男性 ・ 女性
連絡先電話番号	()	

(FAX送信先 078-304-2713)